

地図で見る渋谷東のあゆみ

南塚信吾 編著（千葉大学・法政大学名誉教授、世界史研究所所長）

定価：本体 1,800 円 + 税 B5 判並製・64 頁（オールカラー）

「渋谷東」の人々のあゆみを、江戸時代から「地図」でたどる!!

「渋谷東」は、現在の山手線の内側、北は「稲田神社」、南は「氷川神社」、東は青山学院までの地域を指す。「地図」をよく見ていくと、その時代の「渋谷東」の村や町、そこでの人々の生活が偲ばれる。そして時代を追って、「渋谷東」が少しずつ変化していく様も想像することができる。

渋谷二丁目 17 地区市街地再開発組合「渋谷アクシュ (Shibuya AXSH)」竣工記念出版!!

<目次>

I 江戸時代の渋谷東

1. 「渋谷」の初出
2. 上、中、下渋谷村
3. 渋谷宮益町
4. 江戸名所図会に出る渋谷
5. 幕末の渋谷

II 明治期の渋谷東

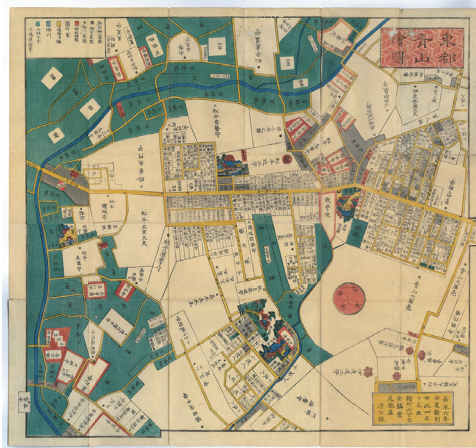
1. 東京府豊島郡時代の渋谷村
2. 東京府南豊島郡時代の渋谷村
3. 東京府豊多摩郡時代の渋谷町

III 大正期の渋谷東

IV 昭和（戦前）の渋谷東

V 終戦後復興する渋谷東

VI 発展する渋谷東



江戸切絵図『東都青山絵図』



「渋谷東」の人々のあゆみを、江戸時代から「地図」でたどる!!

「渋谷東」は、現在の山手線の内側、北は「稲田神社」、南は「氷川神社」、東は青山学院までの地域を指す。「地図」をよく見ていくと、その時代の「渋谷東」の村や町、そこでの人々の生活が偲ばれる。そして時代を追って、「渋谷東」が少しずつ変化していく様も想像することができる。

アルファベータブックス

【編著者略歴】

南塚 信吾（ミナミツカ シンゴ）

1942年、富山市生まれ。千葉大学・法政大学名誉教授。世界史研究所所長。渋谷二丁目17地区市街地再開発組合理事長。

主な著書に、『神川松子・西川末三と測機舎』（アルファベータブックス、2021年）、『「世界史」の誕生』（ミネルヴァ書房、2023年）、共著に『歴史的に考えるとはどういうことか』（ミネルヴァ書房、2019年）、『歴史はなぜ必要なのか』（岩波書店、2022年）、『軍事力で平和は守れるのか』（岩波書店、2023年）、『図解で学ぶクリティカル・シンキング』（アルファベータブックス、2022年）などがある。

ご注文 FAX → 03-3239-1851（返品フリー入帳）

※「一冊！取引所」からもご注文いただけます!!

アルファベータブックス	●番線印	●冊数	●ご担当者様
	●ご注文日		
●ご注文日			
地図で見る渋谷東のあゆみ 南塚信吾 編著			
●定価本体 1,800 円 + 税 ISBN 978-4-86598-114-8 C0021			